



編集と発行

金木町企画室

青森県北津軽郡金木町
 大字金木字朝日山323
 電話 532111 (代表) 内線40

迎春



元旦午前零時の時報とともに町内の各神社は初もうでの参拝者で賑い「家内安全、五穀豊穡、無病息災」など、思い思いにかしわ手を打ちこの一年の平穩を祈りました。

喜良市「立野神社」では、出稼ぎからの一時帰省者もあつて今年も参拝者の長い列が続き、かしわ手を打つ音が朝方まで境内にこだましていました。

絵馬や破魔矢を手に、合格を願う受験生、豊作を願う農家、千客万来を願う商業主、全快を願う疾病者。寅年の昭和六十一年も人それぞれ色々な願いが込められ始動しました。



元旦午前0時、喜良市「立野神社」での初もうで。



川倉小学校 六年 泉谷裕幸
 今年はトラ年でぼくの年です。だからスキーや勉強などいろいろ、今まで以上に力を入れてがんばるつもりです。それにうれしいことがひとつ。もうすぐ中学校へ行けることです。新しい校舎でがんばります。



喜良市小学校 六年 今陽子
 今年は中学生になるので家庭学習は一日二時間半はやり、テストでは一番とることを目標にがんばります。それから、礼儀作法では、中学校、小学校の先生方や友達へのあいさつを忘れないようにします。



ぼくは昭和四十八年の寅年生まれの六年生です。いよいよ今年が僕の年です。春からは中学校へ入学。六月から新校舎にも入るという大事な年です。虎のようにモローツにスポーツに勉強にがんばります。金木小学校 六年 沢田 章



私は学校で勉強をがんばりたいです。とくに国語と算数です。茶わん洗い、そうじ、料理などもうまくなりたいたいので母に聞きます。うまいくわかわからないけどガンバリます。嘉瀬小学校 五年 野宮三鈴

年頭のごあいさつ

金木町長 古川竹夫



輝かしい新春を迎え皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。町長就任以来、複雑多岐にわたる行財政を一貫して「清潔一心」に心掛け、つ

つがなく進めることができませんでしたことは、一重に皆様方の暖かいご支援とご協力の賜であると深く感謝申し上げます。さて、「ひばと太宰の町」として知られる本町も昨年念すべき年に当たり、一層

の飛躍を祈念して盛大に記念式典を行うことができませんでした。また記念事業として「町民憲章」を制定し、町のシンボルに指定した「ひば・さくら・ひばり」ともにこれまでの伝統を受け継ぎ今後の町づくりの目標として後世に受け継がれるものであり、三十年の長い歴史の一編を区切ることができました。

一方、農家にとりましては、二年続きの豊作となりしかも良質米生産運動の努力が報れ実現できた、三類米地域の格上げ。また畑作における野菜の高値。葉たばこの良質生産向上と、これまでの冷夏冷害をはねのける好調な年であったように思われます。しかしながら、商業においては、高度経済成長時代とは打って変つての不況続きから今だに脱し切れずおしなべて町全体の経済は低迷したものと受け止めております。

昨年来、観光立町を打ち出し観光の拠点づくりを進めてまいりましたが、県立芦野公園の四季折々の景観

は観光の目玉であり、太宰関連施設とともに「太宰コース」として金木町の観光に定着し、吉幾三ブームも奏功して史上最高の観光客を招くことができました。

こうした昨年の状況を冷静に受け止め、今後の商工業の発展に活力を見い出す突破口として金木町をより豊かに築き上げてまいりたいと存じます。

緩和措置が講じられるよう強力に推進していきます。さらに、新農業構造改善事業の進展を図り、日本一の転作大豆の産地化の定着と農家経済の安定を目指したいと存じます。

創意工夫と効率のよい行財政を!!

昭和六十一年は期待と不安が交錯するうちに始動しました。私くし自身も町政担当一期四年目、試験の年となりましたが、全職員一丸となつて公僕精神に徹し行財政運営を不退転の決意で臨む所存でございます。町財政については、依然

として窮状にあり、国庫補助金補助率の削減等、さらに自主財源の伸びが期待できず今までにない厳しい状況に置かれておりますが、行政改革懇談会の意見を尊重し、創意工夫と効率のよい行財政を進めてまいりま

す。また、昭和五十九年度から継続の金木中学校新築工事は、待望の新校舎で授業が開始される運びとなりB&G財団の配慮により建設された金木海洋センター上屋付プールとともに教育と体育の中枢として期待されます。

基幹産業である農業は、水田利用再編第三期対策の最終年度に当たり、昨年暮れに示された転作等目標面積と米の売渡限度数量は、これまでの経緯からして納得のいくものでなく町議会及び関係機関の協力を得て

民元旦の集いが中央公民館で催されました。式は各界代表や一般町民など約百人が集り、「君が代」と「年の始め」の斉唱に続き、古川町長が「町民

憲章に標榜する明るく住み良い町づくりと郡北の中心地として活性化に向けた振興策をすすめて行きたい。」と年頭の辞を述べ、原田一実県議ら八名の各界代表が

の集い 抱負語り合う

昭和六十一年の年初め、町内各界代表が新年の抱負を語り合う町

に続き、古川町長が「町民



金木町議会議長
野宮 雄造

正月恒例の出初式に 二百五十人



正月恒例の消防団出初式が三日午前九時から幼年防火クラブや婦人防火クラブなど約二百五十人が出席して行われました。寒風について行われた今年の式は、放水演習のあと幼年防火クラブを先頭に役場前から消防署まで古川町長の親閲で六分団が分列行進。横なぐりの冷い西風が吹く中で一糸乱れぬ勇姿を披露しました。

消防署前に整列した約二百五十人の団員は、服装点検や機械器具点検を行ったあと、レンジャーによる人命救助と嘉瀬婦人防火クラブによる消火器を使つての火災防ぎよ訓練も行われ、迅速な訓練活動に注目を集めていました。火の取扱ひが多いこの時期、町内における火災原因のトップはたばこ火の不始末で昨年一年間でボヤなどを含め二十四件の火災が発生し、被害金額は約一億二百万円に上っています。

昭和六十一年の年頭にあたり、町議会を代表し、謹んで新年のごあいさつを申し上げますと共に、昨年中は議会運営と町政発展のためご支援、ご協力を賜わり、厚くお礼申し上げる次第でございます。

五十九年に引き続き、昨年も好天に恵まれ、作況指数一〇五という稲作となり、農家の方々は、ホッとされていることと推察致します。しかしながら、昭和四十八年後期に起つたオイルショックを始め、長年続いた冷

夏、冷害による不作等が重なる発生した慢性的不況から、なかなか脱脚出来ず町内外を問わず、中小企業の到産が続出し、そして、

無限の繁栄に向けて邁進

さて、昨年行なわれた我が金木町の主なる事業を列挙しますと何といつても悲願の金木中学校新築工事がありますが現在第二期工事が行なわれ、目下順調に進捗中で本年六月頃には、真新しい校舎を使用して生徒達が勉強出来るのではないかと思われます。又、老朽化に伴ない、町単独で購入した福祉バスは、お年寄りや町民に大変喜ばれ、フルに利用されてお

り、更に中央老人福祉センターの浴室増築工事が行なわれた結果、従来狭くて不便を感じていた、洗い場が

それによる一家離散等の悲しい出来事が相次ぎ、暗い世相を反映しておりますが一日も早い景気の回復を待ち望むものであります。

広くなり、これまで利用される方々から喜びばれております。

その他林道整備、公有林整備、町道整備、公営住宅建設、金木南中学校改修等、各種事業が行なわれ、完成

残されております。昨年は町村合併三十周年という輝やかしい節目を迎えましたが、更に金木町の無限の繁栄に向けて邁進するため、議決機関たる我々町議会といたしましても、本年も終始公正に町民の信託に応え、町政の諸問題を慎重に審議し、町民各位の期待に反かないよう努力する決意でありますので、町民の皆さまの暖かいご指導、ご鞭撻を心から、お願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

町民元旦 新年の



約一時間余にわたつて新年の抱負を述べ合いました。このあと、祝宴に入り参加者同士新年のあいさつを交わして行きました。抱負を述べた代表は次のとおりです。

県議会議員 原田 一実
県経済連会長 中谷藤太郎
金木営林署長 鈴木 三男
金木警察署長 三浦 武徳
金木町金融団代表 今 紀元
金木町教育界代表 浅木 全一
金木町商工会長 角田 良逸
金木町社協会長 花田 一

昭和60年11月28日

金木町長 古川 竹夫 殿

金木町行政改革懇談会
会長 角田 良逸

行政改革に対する意見書

現在、「行政改革」の実施が、国、地方を問わず最も主要な課題であることは論をまたない。これは、これまで通り惰性的に漫然と行政を遂行していたのでは、財政的にも破綻を来し、経済の低成長、高令化、高度情報化社会といわれる現代において、絶えず進展する時代に即応した行政の対応が出来なくなるという認識によるものと思う。

言うまでもなく、行政の究極の目的は地域住民の福祉の向上にある。従って、「行政改革」の真の目的は、事務事業の見直し、給与、定員管理の適正化、施設・業務の民間委託等一連の行政改革を実施し、合理化節減出来るものは最大限合理化節減に努め、これによる財源を、真に必要な事務事業にふり向け、活力ある地域社会を実現することにある。

そのためには、行政に携わる一人一人が行政改革を自らのものとしてとらえ、絶えず創意と工夫を重ね、地域住民の信頼と期待に応えなければならぬ。

町当局並びに職員に対しては、特に地方自治法及び地方公務員法の本旨を体し職務に精励されるよう要望する。

大綱まとまる

3カ年で実施

町では、高度で多様化する行政需要の中で、これまでの行政組織や制度、施策の見直しを図り、より効率の良い行政を進めるため、このほど「行政改革大綱」をまとめました。

行政改革は、国、地方自治体が直面している行政の硬直化から脱却し、限られた財源と人員で住民の福祉向上と快適な環境づくりを推進するもので、全国の自治体が策定に取り組んでいます。

「金木町行政改革大綱」は、古川竹夫町長を本部長とする、行政改革推進本部

を序内管理職で去年四月に組織し、広く住民の意見を反映させるため、町内主要団体や学識経験者ら十人を集った行政改革懇談会（角田良逸会長）に諮問を図りました。

行政改革懇談会は、これまでの状況を踏まえ、四回にわたって検討を重ね、改革すべきことをさる十一月二十八日に答申。推進本部ではこれを受けて大綱を策定しました。

今後、六十二年度までの三カ年で実施されますので皆さんのご理解とご協力をお願い致します。



60年4月から導入されたワードプロセッサ

③使用料、手数料について
受益者負担の原則及び公平確保の観点から、定期的な見直しを行ない、実態にそぐわないものについては長期間放置することのないようにするとともに、引き上げに際しては、極端な引き上げとならないよう留意するものとする。

④施設の有効利用について
施設については利用率の向上を図るとともにサービスの改善、受入れ体制の整備に努める。

また、耐用年数も過ぎ老朽化も進んでいる町営住宅団地については払い下げを

具体的方針及び 当面の措置事項

事務事業の 見直し

- ①実施事業の厳選
補助事業、単独事業を問わず、緊急性、事業効果等を従来以上に厳しく吟味し、財源の確保についても、補助基準、補助率、地方債充当率を的確に把握し、多額の超過負担が生じないように留意する。
- ②補助金等について
各種団体等に対する補助金、負担金についてはこれまでも抑制に努力して来たところがあるが、引き続きこの方針を堅持し、目的、内容、効果等を充分検討し漫然と支出することのないようにする。

金木町 行政改革 今年度から

促進し、教員住宅の利用についても改善を図る。

組織機構の 合理化

複雑多岐にわたる行政需用に的確に対応出来るよう組織、機構については絶えず検討を行ない、有機的で合理的な組織、機構の維持に努める。

代の変遷、社会情勢の変化に伴い、その存在意義の薄れたもの、また、その特殊性に変化が見られるものについては、検討のうえ適正化を図るものとする。

当面、昭和六十一年度から伝染病防疫作業従事職員と安全運転管理者の特殊勤務手当を廃止する。

単純単務的色彩の濃い業務については、行政責任及び住民サービスの確保に留意し、退職者の動向も見ながら、順次これを推進する。

迅速正確な事務処理をするため、事務の電算化を推進し、物件費の節減については従来以上に配慮を加えて出張や超過勤務についても厳しい財政状況に適切な対応をするものとする。

事務改善については、能率的、経済的事務処理のため職員の創意工夫と努力を求めるとともに、職務に当たっては、特に地方公務員法及び地方自治法の本旨を体し職務に精励し、住民の信頼と期待に応えるものとする。

給与の 適正化

人件費の増嵩が財政硬直化の最大要因であることを考え、定員管理の適正化は

定員管理の
適正化

特殊勤務手当のうち、時

務改善等

基本方針

一、金木町の行政を取りまく環境は年ごとに厳しさを加えている一方で、行政需要は量的にも質的にも、増大変化多様化の傾向を歩んでいる。こういう厳しい状況に的確に対応し、新規政策の展開と地域社会の活性化及び住民福祉の増進を図り、「ひばの香り高い太宰のふるさと金木」を建設するため、行政改革を推進する。

二、行政改革の推進に当たっては、「金木町行政改革懇談会」の提言を尊重し、町議会と連携しつつ、全庁が一体となって取り組むとともに、町民をはじめ関係各方面の理解と協力が得られるよう努めるものとする。

特に留意する。

施設の管理業務等の委託化を推進し、職員の削減に努め、当面昭和六十二年まで三パーセントの職員削減を目標とする。

業務の委託

単純単務的色彩の濃い業務については、行政責任及び住民サービスの確保に留意し、退職者の動向も見ながら、順次これを推進する。

事務改善等

迅速正確な事務処理をするため、事務の電算化を推進し、物件費の節減については従来以上に配慮を加えて出張や超過勤務についても厳しい財政状況に適切な対応をするものとする。

さる十二月六日招集の第百十四回町議会定例会と二十五日招集の第百三十七回町議会臨時会

で、次のことが議決されました。

▽任期満了に伴う教育委員に山田勝見（71歳）

▽西雪丸（68歳）中村勉（76歳）の三氏を選任。

▽固定資産評価委員に奈良勝美氏（61歳）を選任。

▽人権擁護委員に中谷定雄（62歳）今正志（72歳）沢田薫（60歳）の三氏を選任。

▽歳入歳出にそれぞれ七千三百九十九千円を補正し、総額二十九億九千四百六十六千円とする一般会計補正予算。

▽国民健康保険特別会計に歳入歳出それぞれ二千九百四十五千円を補正し、総額九億二千五百五十八千円とする補正予算。

▽水道事業会計のうち収益的収入と支出に四百四十五万五千円を補正し、総額を一億九千三百六十九千円とする補正予算。

▽金木町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（給与改定）

▽金木町営住宅使用料及び徴収条例の一部を改正する条例（六十年度建設分一六万円）

第114回 定例町議会 第137回 臨時町議会

大厄を迎え 合同で厄払い

今年大厄を迎えた男女が
さる一月七日、中央公民館
で「合同厄払い」を行い、
一年間の降りかかる厄難を
払い落しました。

厄年は、男
昭和二十年生まれの男性と
昭和二十九年生まれの女性
が対象となり合わせて六十
八人が参加しました。
式は、お払いを受けたあ
と一人一人の名前が織り折
まれた祝詞を神主が祭壇に
奏上、男女の各代表が玉串
を奉典し、おごそかに厄難
を払い落していました。

昔から厄払い
し、数え年で
最も多いとき
れる男四十二
歳、女三十三
歳を大厄と称
も重要視され
な健康診査を
受けて病魔を

の活躍をお祈りします。」と
激励しました。



フレッシュギャル

嘉瀬上古町 鳴海 秀子さん(19歳)

○：高校卒業と同時に隣り
の中里町に勤めています。
朝七時に家を出て、帰りも
今、ちょうど忙がしくて

七時頃。だから休みの日は
部屋でゴロゴロというの
が多いです。趣味は特にあり
ませんが暇をみて月三回お
茶とお花を習っています。
何んとなく落ち着きます。
別に花嫁修業じゃありませんよ(ウフフフ)。
○：結婚は二十二〜三才頃
かなあ。去年の夏成人式を
好きです。

終えたけど、今年の八月で
二十歳です。その頃までに
いい人探したいんだけど……
○：好きな男性のタイプは、
高校の時柔道部のマネージ
ャーをしていたせいとか、し
っかりした人がいいです。
タレントでは、五木ひろ
しさんや三浦友和さんが大

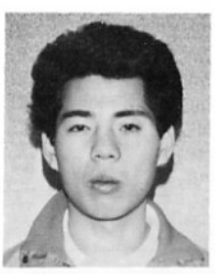
県青年の船体験記

川倉 浅利 寿夫



学。規模の大きさと、荘厳
さと韓国の歴史の重さに胸
がうたれました。
韓国第三日目、光復洞釜山
市街地の見学でした。
おそろおそろ入った喫茶店
しかし、コーヒーはおいし
く気持ちがおちつきました。
ちなみにコーヒー一杯五百
ウォン、日本円で百二十五
円でした。
十月二十八日、船はフィリ
ピン(マニラ)に入港した。
三十度をこす猛暑にいまま
での疲れが、いつきよきた
ような感じでした。
フィリピンでもいろいろ見
学しましたが、中でもサン

夢と希望を乗せた青森県
青年の船が十月二十二日、
華やかなブラスパンドに迎
えられ釜山港へ入港した。
十月の釜山は、おだやかな
天候でした。
待ちに待った釜山上陸の第
一步に私の胸中は夢と希望
がいっぱいで、日本海とは
対照的でした。
韓国第一日目、記念行事と
して国連軍墓地で献花式が
行われました。
今は休戦中とはいいながら
北朝鮮との緊張関係は、ま
だまだ厳しいものがあるよ
うに感じました。
韓国第二日目慶州、大小二
十個あまりの古墳群のある
古墳公園、仏国寺などの見



チャゴ要塞と聖アグスチン
教会は印象深かった。
サンチャゴ要塞は、第二次
世界大戦までに五千人の日
本人が死亡し、朝昼晩と三
日間大砲を打ち続けられ壁
には砲弾の跡が生々しく残
っていました。
聖アグスチン教会は、フィ

やくばのしごと

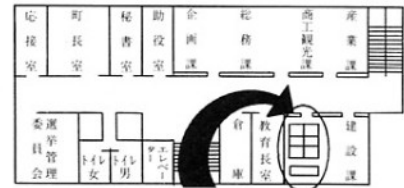
望ましい教育環境の醸成に努める

教育委員会

町内の学校には、小中学生が一八〇〇名余り在学习しています。また、学校教育とは別に社会教育を充実することも今日の社会生活上重要となつていますが、教育委員会では心身ともに健康で情操豊かな青少年の育成に努めるため、関係機関や団体と緊密に連携し、地域スポーツの振興やコミュニケーションづくりを進めています。主な事務は次のとおりです。

そのために多額の予算をかけ校舎やグラウンドなど

一月九日(木)朝六時頃、瀬住民より除雪の件で電話あり起床。軽い朝食を取りながら新聞に目を通す。相変わらず世相を反映した暗いニュースがやたら目につく。登庁仕度中家族身上相談の件で喜良市住民来宅。午前八時五十分登庁、早朝の除雪の件を建設課へ指示。午前九時安協土岐会長他七名来庁し安協運動について打合せ。午前九時四十分津軽ファッション社長、工場長新年の挨拶を兼ねて



2階 教育委員会

- 一、児童生徒の入学、転入
- 二、児童生徒の保健・安全
- 三、教職員の福利・厚生
- 四、教育施設の管理
- 五、社会教育団体の育成・援助
- 六、公民館で行なう各種の学級、講座
- 七、歴史民俗資料館の運営
- 八、トレーニングセンター運営・スポーツ教室開設
- 九、野外施設の活用促進
- 十、桜桃忌や文化講演会・討論会
- 十一、各種スポーツ大会開催
- 十二、文化活動の促進と文化財の保護

町長日記

来庁、この四月喜良市へ立地する工場建設は進捗状況も順調、先づは一安心、一服のお茶を飲むうちにも農委山中会長等三名来室、出稼ぎ者の状況及び慰問計画についての打合せ、要点をメモする。午前十一時、よく各課長と打合せ、起案文書の説明を受けながら二、三細部を指示のうえ決裁、その後も町議、町民の来訪あり。軽い昼食を取り

ながら一時まで休息、午後一時三十分自治労中谷委員長来庁、同氏は川倉出身だけに気心の知りつくした間柄、町職組幹部、町総務課長を含めた話合いも和気あい合いのうちに終了、午後三時町農林商工常任委員一行と県農林部関係課へ陳情量の増、水田対策施設設置等実現を原田県議ともども陳情。午後七時過ぎ帰宅。今日も多忙に一日を過ごす。午後九時就寝。

管理職のプロファイル

教育次長 今 義孝 47

昭和13年2月11日生

友と飲む酒は格別……。映画も好きでたまらない。

私の一言……

ふれあいの地域づくりを広めたい。そのためには学校、PTA、地域とも連携が必要だが……努力不足を反省している。

教育のことで相談に応ずるため、教育相談所を開設している。教育委員、教育長、職員が親切に対応します。どんなことでもお気軽に、どうぞ(電話も可)

リピン最古の石造教会です。くづく感じました。また船内では、ゼミナル、フォーラムなど自分の意見を積極的に出せる場面もあり、団員との親睦を深めることができました。今後、この青年の船をきっかけに地域のため、金木町の発展のためにがんばります。最後にこの研修参加にあたり、関係各位、職場のみならずにはたいへんお世話になりました。



金木病院カルテ (4) 「休肝日」

公立金木病院 外科 唐牛 忍

お酒は「百薬の長」などと言われ、その適量は私達の精神・肉体に適度の安息を与えてくれるものである。しかし「氣違い水」とも言われるように時には人を破滅に追い込むことさえある。そこで酒による種々の病気について述べてみたい。

①アルコール中毒病・家族の制止もきかずに四六時中飲んでいる状態で、幻視・幻聴・独り言などの症状があり、ひどいものは精神科的治療(嫌酒薬治療など)が必要である。

②胃・十二指腸潰瘍・アルコールによる直接の障害で、飲酒のたびに腹痛・吐気のある人は胃薬に頼り過ぎず、一度精密検査を受ける必要がある、こじらせると手術の対象となることもある。

③慢性肝炎・飲酒により臓の細胞が破壊されるためになる病態で、腹痛・背部痛・体重減少・下痢などが

みられる。糖尿病合併もあり、結石や腫瘍などのため手術が必要なこともある。

④肝硬変・アルコールの最終分解臓器は肝臓であり、長期の飲酒は肝臓に脂肪がたまり(脂肪肝)、遂には肝細胞が破壊され肝硬変に到る。日本酒毎日3合で10~15年、2合で15~20年でこの状態

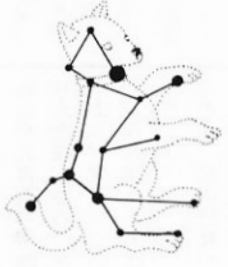


になるとも言われている。顔や胸にクモ状斑点が出来たり、痔の症状が出てきたら要注意。さらに突然食道静脈瘤の破裂で大吐血を招き、その50%は死亡する。癌の合併もある。

この他飲酒による病気は種々あるが、要は飲み過ぎを避け、蛋白質(魚・肉・豆類)を十分とり、楽しく飲むことである。そして自分の体のため、いや大切な家族のためにも毎日の飲酒は控え、週2日程度の「休肝日」を設けることである。

今月の星座

二月中旬、午後八時ごろ南の空に見えます。



おおいぬ座

5	4	3	2	1	
		角	垂		と
		垂			注
			進		
			桂		馬
					歩

詰将棋
出題 八段 北村昌男
●ヒント:好所に桂打ち。
8分で3級。
3分で有段者。
持駒 桂



はじめまして
亮ちゃん
11月28日生まれ
体重 3,685グラム
金木 橋爪正さんの長男

- 葛西 藤元 (昭逸) 川倉 惠美 (敏江)
- 桑田 康子 (良二) 青森市 竜一 (武五郎)
- 安田 明子 (宗一) 岩木町 (豊文)
- 三上 金一 (喜藏) 青森市 (哲三)
- 高坂 由美 (喜藏) 青森市 (哲三)
- 其田 美幸 (紀) 川倉 (良一)
- 工藤 良仁 (良一) 車力村 (紀)
- 橋爪 亮 (正) 金木 佑悟 (浩) 嘉瀬
- 山中 幸子 (光一) 金木 慎吾 (美樹) 嘉瀬
- 土岐 雅也 (悦雄) 嘉瀬 雅也 (悦雄) 嘉瀬
- 工藤 雅也 (悦雄) 嘉瀬 雅也 (悦雄) 嘉瀬
- 古川 亜友美 (保仁) 喜良市

戸籍の窓
十二月届出

おめでとぅ

おしあわせに

人口と世帯	12月31日現在	前年同月比
	人口	14,162人 -148
	男	6,818人 -67
	女	7,344人 -81
	世帯数	3,900世帯 -3

- 伊藤 くに (82) 嘉瀬
- 山中 さた (59) 中柏木
- 其田 ヤナ (86) 川倉
- 沢田 興作 (78) 金木
- 伊藤 くに (82) 嘉瀬
- 山中 さた (59) 中柏木
- 其田 ヤナ (86) 川倉
- 沢田 興作 (78) 金木
- 中西 敬三 (83) 金木
- 山田 長蔵 (長寿) 小泊村
- 石井 一郎 (鉄男) 三厩村
- 白川 久美子 (照明) 金木
- 逢坂 公子 (幸勝) 弘前市
- 成田 久夫 (幸勝) 弘前市
- 小関 博文 (幸一) 稲垣村
- 田中 留美子 (行雄) 金木
- 櫻井 邦子 (辰雄) 川倉
- 伝谷 勇 (爲勝) 茨城県
- 松野 千代子 (武治) 中里町
- 古川 仁 (金作) 喜良市
- 加藤 睦子 (修三) 喜良市
- 今 睦子 (修三) 喜良市
- 山田 正治 (年二) 神原
- 山田 文次郎 (文次郎) 金木

●詰将棋正解 2三桂成、同銀、1三馬、同玉、2五桂、2二玉、3三角成まで7手詰め。